

# Albirex Racing Team

2018年 Super FJ地方選手権シリーズ  
富士チャンピオンレース

第1戦(富士スピードウェイ)  
レースレポート



**開催日** 2018年 4月7日 (土) 第1戦 予選/決勝

**開催サーキット** 富士スピードウェイ 1Lap=4.563Km 出走：10台

## 参戦ドライバー



#34 アルビモーターフリークED

ドライバー：齋藤 海斗  
Driver Kaito Saitho



#36 アルビGIA玉三郎10VED

ドライバー：草野 貴哉  
Driver Takaya Kusano



#35 アルビヨンドKK-SED

ドライバー：傳野 遼太郎  
Driver Ryotaro Denno

**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**GIA** 専門学校  
新潟国際自動車大学校

**MAKE WINNER**

**Zip Auto**

**NIIGATA DAIICHI HOTEL** 新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**MOTOR FREAK**

**たわら屋**

**SPN**  
SPEED PARK NIIGATA

## RACE REPORT

第1戦 公式予選結果 2018/4/7 (土) 9:45~ 天候:晴れ コース状況:ドライ

#36	アルビGIA玉三郎10VED	草野 貴哉	4位	Fastest 1' 55.593 / Ave. Km/h 142.109
#34	アルビモーターフリークED	齋藤 海斗	7位	Fastest 1' 57.512 / Ave. Km/h 139.788
#35	アルビビヨンドKK-SED	傅野 遼太郎	未出走	

第1戦 決勝結果 2018/4/7 (土) 13:10~ Laps:12 天候:晴れ コース状況:ドライ

#36	アルビGIA玉三郎10VED	草野 貴哉	5位	Time 23' 14.989 / Ave. Km/h 140.522 / Fastest1' 55.216 (Lap10)
#34	アルビモーターフリークED	齋藤 海斗	8位	Time 23' 45.755 / Ave. Km/h 137.490 / Fastest1' 57.718 (Lap12)
#35	アルビビヨンドKK-SED	傅野 遼太郎	未出走	

### 【エンジニアコメント】

今シーズンは草野選手、齋藤選手、傅野選手の3選手で挑むこととなり、それぞれ復帰・続投・シリーズデビューとそれぞれの思い、それぞれの目標をもった富士入りとなりました。ウィークを通してドライ-ウェット-ドライとコンディションは刻、一刻と変わり難い走行となりました。タイミングもありました。勢力的に走行を行いました但し傅野選手がクラッシュダメージは現地での修復が不可能なほどになり、リタイヤとなってしまいました。

予選、決勝ともに全力で挑みましたが前方を走る選手たちよりも、1歩、2歩遅れをとってタイムそしてレース運びが課題となりました。これから続くシリーズ戦を見据えて、この課題を改善していきたいと思ひます。

今シーズンも応援宜しくお願い致します。



アルビレックスレーシングチーム エンジニア 櫻井 允 -Makoto Sakurai-

**Moty's** HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

**MAKE WINNER**



新潟 第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

**たわら屋**

**GIA** 専門学校 新潟国際自動車大学校

**Zip Auto**

**MOTOR FREAK**



## 草野選手 コメント

予選は4番手からのスタートでしたが、上位選手のペナルティーにつき、3番手となり表彰台を狙える位置からのスタートでした。スタート直後は予定していた戦略通りにいきましたが、思った以上にペースを上げれず順位を落とす形となりました。序盤にペースで上げていけるように分析して次回に修正していきたいです。

## 齋藤選手 コメント

7日に富士でレースが行われました！予選 7位/決勝 8位  
予選では自分の前を走るマシンに着いて行き、ファイナルラップでベストタイム出して予選が終わり予選結果は10台中7位で、決勝は7位からスタートして1周目の最終コーナーで前のマシンがスピンをしてそのマシンを避ける際ブレーキを踏んでしまいホームストレートで最高速が伸びず後ろのマシンにスリップストリームに着かれてそのまま抜かされて、8位に順位を落としてしまいそこから順位を上げることが出来ず8位でレースが終わりました。

## 傅野選手 コメント

初めての富士のレースということで気合十分で臨んだのですが、レース未出場という非常に残念な結果となりました。  
練習走行で少しずつ感覚を取り戻し、調子も出てきたところだったのですが、私自身の未熟さが露呈し、微妙なコンディションに対応しきれませんでした。  
さらに途中、チームメイトとの接触を起こしてしまったりとレースウィークを通してやる気が空回りしているような状態でした。  
練習走行を振り返り、良い点・悪い点を明確にし、今後につなげていけるようにしたいと思います。



## 中村監督 コメント

2018シーズン富士開幕となりました。  
今シーズンはチャンピオン奪取すべく、強い思いで  
草野選手が復帰。また、東北シリーズとダブル参戦の  
斎藤選手、去年、スポット参戦をした傳野選手が  
シリーズ参戦いたします。

天候も良い状況で勢力的に走行し、予選は草野選手  
が4位とトップから1,1差と厳しい状況からのスタートと  
なりました。  
また、傳野選手がクラッシュをしてしまい、決勝不参加と  
なりました。

決勝は周りに飲まれる様な感覚で、草野選手が  
ずるずると遅れだし、5位フィニッシュと、もうひと頑張り  
欲しい成績となりました。  
しかし、徐々に上に来ることを信じ、また、チーム一丸と  
なり戦います。

今後共応援宜しくお願いいたします。

アルビレックスレーシングチーム  
代表 中村 寿和  
-Toshikazu Nakamura-

